

6.基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	550,170,853	14,728,110	35,372,800	529,526,163
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
合 計	551,170,853	14,728,110	35,372,800	530,526,163

7.会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金または国庫補助金等特別積立金の取崩し

在宅支援センター廃止に伴い、国庫補助金等特別積立金10,435,986円を居宅介護支援事業所へ移管した。

8.担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし

9.固定資産の取得価格、減価償却累計額及び期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び期末残高は、以下のとおりである。

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	1,260,019,468	729,612,109	530,407,359
建物	2,280,821	1,252,052	1,028,769
構築物	152,831,400	110,005,314	42,826,086
車両運搬具	18,178,777	15,392,087	2,786,690
器具及び備品	54,934,877	33,559,143	21,375,734
機械・装置	3,685,500	2,659,246	1,026,254
ソフトウェア	3,841,666	3,531,701	309,965
差入補償金	900,000	0	900,000
※注記6と注記9の当期末残高の差異については、 注記15に説明を記載しました。			
合 計	1,496,672,509	896,011,652	600,660,857

10.債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期残高、債権の当期残高は以下のとおりである。

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金利用料	5,409,130	106,677	5,302,453
合 計	5,409,130	106,677	5,302,453

11.満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損は以下のとおりである。

種類及び銘柄	帳簿価額	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし				
合 計				